

証明項目指定明細書（外国籍の方用）

I. 外国人の方の住民票には、①～⑧までの項目は基本事項として記載されます。

- ①住所 ②氏名 ③性別 ④生年月日
- ⑤外国人住民となった年月日及びその届出日 ⑥住所を定めた年月日
- ⑦転入前住所（国外を含む）
- ⑧通称名の設定をされている方は、氏名とともに必ず表記されます。

II. どの項目を表示するか選択してください。（□にチェックしてください。）

☐ 全て表示する（省略が無いもの）

☐ 基本事項に下記を追加する

☐ 国籍・地域

☐ 法第30条の45に規定する区分

☐ 在留資格

☐ 在留期間等

☐ 在留期間の満了日

☐ 在留カード番号

☐ 通称名の履歴事項

☐ カタカナ併記名（印鑑登録用に指定があれば表示できます）

※ 2024. 12. 28改製前の住民票は履歴事項として必ず出力されます。

※ 2024. 12. 28改製前の住民票は
セットで出力されます。

※ 個人形式でしか記載できません。

☐ 基本事項だけで良い

上記のとおり申請します。

請求者氏名：

※主請求書と分離防止用

----- 以下、職員記入欄となります。 -----

印刷後の帳票と突合し○の中に職員がチェックし、漏れが無いか確認。

※通称名の履歴事項やカタカナ併記名を記載してほしいと申請があるが当該事項の登録がない場合は、登録がないことを確認した、受付又は作成の職員が下記に登録ない旨を赤で記載すること。

- 国籍・地域
- 法第30条の45に規定する区分
- 在留資格
- 在留期間等
- 在留期間の満了日
- 在留カード番号
- 通称名の履歴事項
- カタカナ併記名